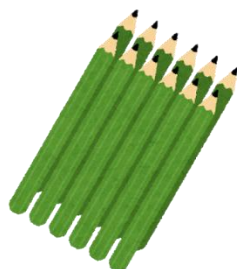


3学年 学年通信 NO.2



今年、授業をしてくださる先生方を紹介 します。今年は、【義務教育最後の年】であり、卒業後の【進路】を決める大切な年でもあります。

| 教 科 | 担 当 教 員 |
|---------|---------|
| 国 語 | |
| 社 会 | |
| 数 学 | |
| 理 科 | |
| 音 楽 | |
| 美 術 | |
| 技 術 | |
| 家 庭 | |
| 保 健 体 育 | |
| 外 国 語 | |



8日(水)の入学式で、新入生に向けて生徒会長の近藤明輝さんが、在校生を代表して『歓迎の言葉』を述べてくれました。生徒会長の言葉はみんなの想いでもあると思うので紹介します。

歓迎の言葉

春の暖かな日差しが感じられる季節となりました。新しい学校生活の扉を開いた新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して歓迎の言葉を述べさせていただきます。新たなる生活が始まる節目の今日、小学校とは違う学校生活に緊張や不安を感じている人もいると思いますが、在校生一同、皆さんが入学してくるこの日を心待ちにしています。ここで皆さんに深川第四中学校について紹介させていただきます。

まず、この学校には、「あじみ」という あいさつ、時間(じかん)、身(み)だしなみ を意味する伝統があります。最初の「あいさつ」については、自分の心を開き、相手と認め合うことにつながります。また、気持ちを明るくし、学校全体の雰囲気の良いものにしてくれます。2 番目の「時間」については、時間を守ることで互いに信用を得て、助け合える人間関係を作ることにつながります。また、時間を管理することで自分の時間を思い通りに使い、理想の結果を得ることができます。そして、3番目の「身だしなみ」についても、相手への気遣いとなり、人間関係を築く上で大きな助けになります。また、日ごろから身だしなみを意識することでそれに合った言葉遣いや行動ができるようになります。これから3つの あいさつ、時間(じかん)、身(み)だしなみ のそれぞれの頭文字をとり、「あじみ」となっています。「あじみ」はこの学校をより良くしていくために、代々受け継がれている伝統です。皆さんも四中生としてあるべき姿で中学校3年間、共に成長していきましょう。

また、この深川第四中学校といえば、「三人行事」です。三人行事とは、運動会、展覧会、合唱コンクールのことです。1 つ目の「運動会」では、クラスごとに色で分かれ、それぞれ迫力のある応援で運動会全体を盛り上げていきます。2 つ目の「展覧会」は授業や部活動で作成したものなどを飾り、日頃の成果を発揮する機会となります。それぞれの個性あふれる作品を見るのはとても楽しいです。3 つ目の「合唱コンクール」ではクラスが団結し、より絆が深まります。練習で磨かれた歌声が響き、聴く人に感動を与えます。これらの他にも学年によって校外学習や移動教室・修学旅行などがあります。今年度も新入生の皆さんが四中に加わり、新しくなっていく四中の行事を、みんなで盛り上げていきましょう。

そして、中学校と小学校の違いは色々ありますが、その中でも1番とも言える「学習面」が大きく変わっていきます。中学校には教科ごとに専門の先生がいることと、前期と後期にそれぞれ2回ずつ定期考査があることが特徴です。1教科に専門の先生がいることで、より専門的な学習になり、新しい学びがたくさんあります。例えば、理科や数学では専門的な言葉が登場したり、国語では詩の工夫や表現技法を探したりします。そして、定期考査では2週間前に考査範囲が配られ、学習計画表を用いて、自分で学習を進めていきます。定期考査では計画性をもって学習し、体調も整え、考査当日に全力を出しきれるようにしましょう。そしてほかにも、委員会活動や部活動など中学校からより活発になっていくものもあるので、みなさんぜひ楽しみにしてください。

最後に新入生の皆さんへ伝えたいことがあります。中学校生活では楽しいことばかりではなく、自分の思うようにいかないことや困難に出会うこともあります。そんな時にいつも私が大事にしている言葉を1つ皆さんに贈らせてください。これは Mrs. GREEN APPLE の「ニュー・マイ・ノーマル」という曲の歌詞の一部である

♪ 私色で彩って 誰とも比べないスタンスで ある日突然花が咲いたらラッキー ♪
という言葉です。考査で思うような点が取れなかった時。部活動で努力が実らなかった時。人間関係で悩んだ時。そんな時こそ、この言葉を思い出してください。実際僕も中学に上がるタイミングで所属していたサッカーチームが変わり、全く新しい環境となりました。そこでどんどん新しい人と知り合っていく中で試合のメンバーに選ばれなかった時に、試合に出ているメンバーと自分を比べてしまうことがありました。中学生になってから一緒に努力してきた仲間でしたが、自分だけが選ばれず、とても悔しい思いをしました。その時にこの曲を聴いて、他人と比べる必要はないのだと気づかされ、とても心が軽くなりました。それからは他人と比べすぎず、自分らしいプレーをするようになり、サッカーを楽しむことができるようになりました。結果を求めすぎたり、他人と比べすぎたりするのではなく、自分らしく一歩ずつ進んで行けばいい。そう思えて心が軽くなりました。他人と比べる必要はありません。人それぞれに良さがあるのです。中学校生活では、大変なこともあります。その分、楽しいこともあります。これから一緒に頑張っていきましょう。

令和8年4月8日 在校生代表